

研究助成成果の抄録一覧

(年度順五十音順)

- ◆ 電気刺激閾値法による筋疲労の定量化に関する研究 (991004) 8
Evaluation of Muscle Fatigue with Electro-stimulus threshold
岡 久 雄 岡山大学医学部 教授
- ◆ 仮想網膜の実現 (991005) 12
Realization of Virtual Retina based on Retinal Physiology
神 山 齊 己 愛知県立大学情報科学部 助教授
- ◆ 人間の身体運動に及ぼす筋腱複合体の特性の影響に関する総合的研究 (991007) 16
A Comprehensive Study on Morphological and Functional Characteristics
of Muscle-Tendon Complex and Their Implications for Human Movements
川 上 泰 雄 東京大学大学院生命環境科学系
身体運動科学研究室 助教授
- ◆ 多段階の詳細なインタラクションを考慮した仮想道具による
物体操作インターフェース (991010) 21
Virtual Object Manipulation Interface using Multiple Exact Interactions
北 村 喜 文 大阪大学大学院工学研究科 助教授
- ◆ 人間型ロボットの遠隔操縦に関する研究 (991011) 25
Study on Teleoperation of Humanoid Robot
近 野 敦 東北大学大学院工学研究科 助教授
- ◆ 聞き分け機能の実現に関する研究 (991014) 29
Study on the Cocktail Party Effect Problem
曹 建 庭 上智大学理工学部 助手
- ◆ 解剖学的知識に基づいた表情認識によるヒューマンインターフェースの向上 (991016) 33
Improvement of Human Interface by Recognizing Facial Expressions
Based on Anatomical Knowledge
中 谷 広 正 静岡大学情報学部情報科学科 教授
- ◆ XML と対話ライブラリを利用した汎用音声対話インターフェースの開発 (1001001) 37
Development of General Purpose Dialogue Interface using XML and Dialogue Library
荒 木 雅 弘 京都工芸繊維大学工芸学部電子情報工学科 助教授

- ◆ 集積回路に内蔵可能な超小形電源の研究開発 (1001003) 41
 Development of Micro-Size Power Supplies which can Built-In IC Form
 大田 一郎 熊本電波工業高等専門学校情報通信工学科 教授
- ◆ 音声ブラウザにおける知的情報提示のためのテキスト処理に関する研究 (1001004) 45
 Text Processing for Intelligent Information Presentation
 奥村 学 東京工業大学精密工学研究所 助教授
- ◆ 線形勾配磁界を用いた物体の3次元位置・姿勢の高速検出法の研究 (1001007) 48
 Development of a Fast Motion Tracking Method using a Linear Gradient Magnetic Field
 笹田 一郎 九州大学大学院総合理工学研究院 教授
- ◆ 多重画像統合に基づく視覚情報抽出および画像再現に関する研究 (1001009) 55
 Visual Information Extraction and Reproduction of Wide Dynamic Range
 Image using Multiple-Image-Integration
 中内 茂樹 豊橋技術科学大学工学部情報工学系 助教授
- ◆ 複数の人間の知識・技能の協調的獲得機能の研究 (1001010) 59
 Studies on Cooperative Knowledge Acquisition for Multiple Persons
 西田 正吾 大阪大学大学院基礎工学研究科 教授
- ◆ 状況変化に対応可能なアクティブステアリング技術に関する研究 (1001012) 63
 Active Steering Systems Adaptable to Variable Situations
 深尾 隆則 京都大学大学院情報学研究科 助手
- ◆ 地球環境汚染ガス計測用超高感度知能化シリコンガスセンサに関する研究 (1001013) 67
 Highly Sensitive Intelligent Silicon Gas Sensors for Detecting Gas
 to the Pollution of Earth Environment
 福田 永 室蘭工業大学工学部 助教授
- ◆ 統報情報に基づく複数文書の要約技術に関する研究 (1001014) 71
 Extracting Key Paragraph based on Topic Tracking
 Towards Multi-Document Summarisation
 福本 文代 山梨大学工学部 助教授
- ◆ 臭い識別センサの基礎的検討 (1001015) 75
 Basic Study of Smell Sensor
 藤本 昶 和歌山工業高等専門学校電気工学科 教授

◆ シリコン静電容量式 3 軸加速度センサの高感度化に関する研究 (1001016) 81

Study of High-sensitive Silicon Capacitive Three-axis Accelerometer

松本 佳宣 慶應義塾大学理工学部物理情報工学科 専任講師

◆ 触覚を用いた視覚・聴覚重複障害者のための音響情報呈示装置の基礎研究 (1001019) 85

A Basic Study on a Device of Presenting Sound Information
to the Deaf-Blind by using Tactile Sense

和田 親宗 北海道大学電子科学研究所 助手

(現所属: 九州工業大学大学院生命体工学研究科 助教授)

「歌」の曲線と「音」の曲線が並んでいます。左側は「歌」の曲線で、右側は「音」の曲線です。この2つの曲線は、どちらも「複雑な」形状をしており、複数の波形が重なり合っている様子が描かれています。曲線の形状は、音楽の旋律や音色を表現するための複雑な波形であることを示唆しています。

「歌」の曲線は、複数の波形が重なり合っており、その複雑さが「複雑な」曲線として表現されています。一方で、「音」の曲線は、より単純な波形が複数重なる構造で描かれており、これが「複雑な」曲線と対比されています。両者の間には、波形の複雑さや強弱の変化が示されています。また、曲線の形状は、音楽の旋律や音色を表現するための複雑な波形であることを示唆しています。



（参考）室内の実験結果
の音響測定結果の比較表（中間測定結果）
（歌と音の測定結果）
（音の測定結果）